

五ヶ瀬町立五ヶ瀬中学校運営協議会評価書

NO	評価項目	4 とても そう 思う	3 やや そう 思う	2 あまり 思わ ない	1 思わ ない	総合 評価	学校訪問時の感想及び要望等
1	授業は、子どもたちにとって分かりやすく一人一人の実態に配慮されている。	1	4	0	0	3	3について ・もう少し元気なあいさつができるといい ・下校時など、よく挨拶をしてくれ、気持ちが良い。これらも、学校外でもしっかり挨拶ができる、制服を着てなくてもしっかりと挨拶ができる人であってほしい
2	子どもたちは毎日楽しそうに学校に通っている。	1	4	0	0	3	
3	子どもたちは、学校内外でしっかりとあいさつや返事ができている。【五か条 あ】	2	3	0	0	3	
4	子どもや保護者が学校生活に悩みがあって相談したとき、職員は親身に応じている。	1	4	0	0	3	
5	子どもたちは、自分の身を守る行動（交通安全・避難訓練）を心がけている。	2	3	0	0	3	
6	子どもたちは、責任もって係活動や当番活動に取り組んでいる。	1	2	0	0	4	
7	清掃・整理整頓が行き届いており、明るく清潔な環境の中で教育ができている。	2	3	0	0	3	
8	確かな学力・豊かな心・たくましい身体 G授業は計画的に実施され、学校生活に生かされていると感じている。	0	1	0	0	3	8について ・長い期間だとマンネリ化することが懸念されるので、都度、検証してその時の子供達にあった内容になるといい 9について ・個人差はあると思うが、機会を重ねていくことで自信がついていくと思う。学校には色々な形で、機会を作っていたきたい 12について ・もう少し各地域の祭りなどに学校行事として参加できるといい ・ふれあい施設での高齢者との交流など実施していただいた。複数回重ねていただくことで、世代の違う人とコミュニケーションをとるときはどんな工夫が必要なのかなど考える機会になるとよい。高齢者自身が地域の資源の宝庫でもある
9	子どもたちは、みんなの前で意見を言うことができる。（授業や集会）	1	4	0	0	3	
10	早寝・早起き・朝ごはん（朝大豆）、健康な歯や口腔の衛生等、健康的な生活習慣づくりのための取組に努めている。【五か条 い・え】	0	2	0	0	3	
11	教育活動により、子どもたちは命の大切さを感じ、思いやりの心が育っていると感じる。	2	3	0	0	3	
12	地域の人材や資源を学習活動等に効果的に活用するなど、五ヶ瀬（地域）のよさを幅広く認識する教育活動が意図的に実施されている。	3	2	0	0	4	
13	子どもたちに自分の将来のことについて考えるような取組や支援を学校はしている。	2	3	0	0	3	
14	毎日家庭で子どもの学習（宿題・復習）の様子を見ることができている。	0	1	0	0	3	17について ・生徒も保護者もともに評価が低いのは残念。次年度はこの評価が上がる五中独自のプロジェクトに取り組んで頂きたい ●読書の時間や図書室の利用状況について、数値が伸び悩んでいることが大きな課題である。 ●携帯電話やSNSの利用が日常化する中で、親の目が行き届かない場所での指導や付き合い方をどう改善していくかが課題である。
15	家庭で学校のことをよく話す。（学校からの配布物を見ている）	0	1	0	0	3	
16	地域の行事に子どもたちが積極的に参加・協力する体制ができている。	3	2	0	0	4	
17	読書推進の取組により、子どもたちが読書に親しんでいると感じる。【五か条 う】	0	3	0	0	2	
18	家庭では、メディア（TV・スマホ・タブレット・ゲーム）コントロールができている。【五か条 お】	0	1	0	0	2	20について ・生徒がいろいろな経験をjして健やかに成長していると感じた
19	学校の教育方針や重点的な取組が明確で、保護者に浸透するよう努めている。	2	3	0	0	3	
20	いじめ防止のための対策やいじめ発生時の対応・体制がとれている。	2	3	0	0	3	
21	教職員は、地域の行事に積極的に参加するなど、地域住民との交流ができている。	2	3	0	0	3	

【令和7年度の総括評価】

（アンケート集計結果）

（総評）

・学校運営②の保護者の評価が昨年から全て上がっていることが、今年五ヶ瀬中の大きな変化の表れと思う。10年という節目でもあり保護者の学校への関心も例年以上だったと思うし、先生方の努力がしっかりと伝わったのだと思う。昨年以上に五ヶ瀬中学校の運営は高評価と思う。

・情報発信や地域学習については高評価であった。

・整理整頓に関する評価が保護者や生徒と比べて教師側の評価が低いことが気になった。

・ノーメディアデイと絡めて、図書室の利用促進につなげ、家庭読書（家読）につなげる活動を行ってみると良い。

・アンケートの評価については、現行の4段階評価では「3（ややそう思う）」と「4（とてもそう思う）」の間の開きが大きく、実態を反映しづらいため、評価の在り方全体を検討する必要がある。